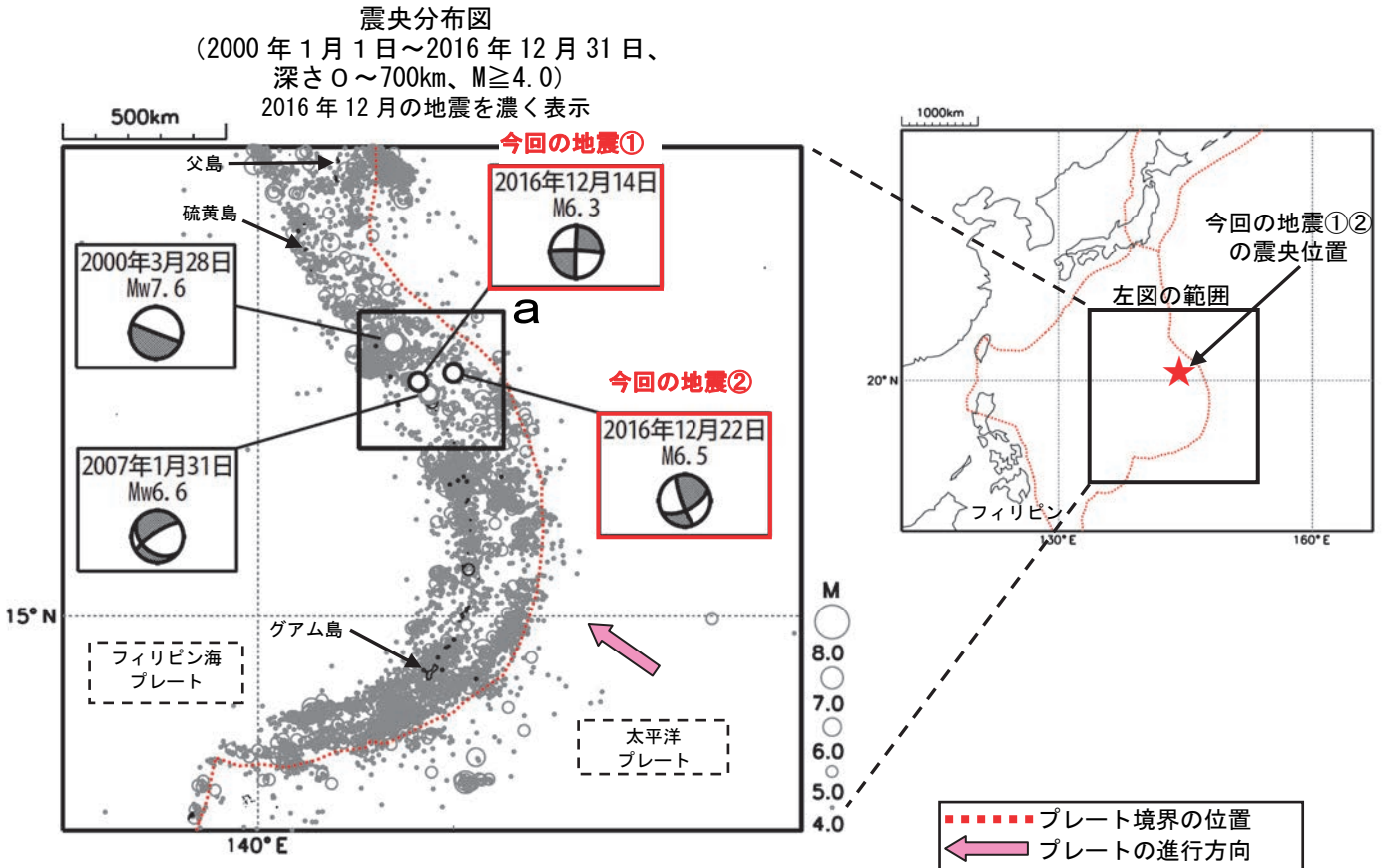


## 12 月 14 日、22 日 マリアナ諸島の地震

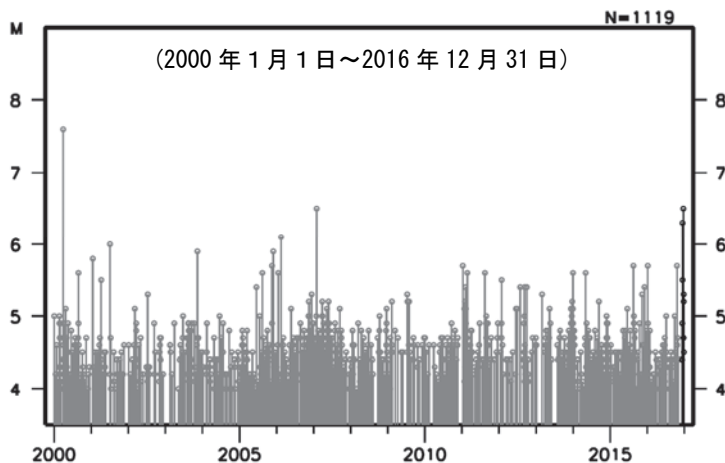
マリアナ諸島では、2016 年 12 月 14 日 11 時 01 分に M6.3 (今回の地震①)、22 日 01 時 43 分に M6.5 の地震 (今回の地震②) が発生した。地震①の発震機構 (米国地質調査所、以下 USGS による CMT 解) は、北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型、地震②の発震機構 (USGS による CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

2000 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、M6 を超える地震が時々発生している。2000 年 3 月 28 日の地震 (Mw7.6) では、小笠原村父島で最大震度 3 を観測したほか、東北地方を中心に震度 2~1 を観測している。



プレートの進行方向は、フィリピン海プレートを固定した場合の相対的な方向である。

領域 a 内の M-T 図



※本資料中、今回の地震①②の M は気象庁による。震源要素と発震機構は USGS による。その他の地震の Mw 及び発震機構は GlobalCMT による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \* より引用。

\* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.